

新学期が始まり、約2ヶ月になります。山々は新緑の季節となりました。皆さんは、新しい学校、クラスに慣れてきましたか？新たな決意をもって、毎日を過ごしていることと思います。

今年も3年生全員を対象に進路課長による個人面談を始めています。3年生は、部活動で忙しい中でも、真剣に将来を見つめ、動き出していると感じています。豊高祭は盛況でしたが、6月19日(月)は期末考査発表日です。3年生にとっては大切な考査となります。2年生、1年生も前回の反省を活かして、しっかり準備をして臨み、有意義な考査にしてください。

今年の入試では、神戸大学、広島大学への合格者が出ました。また、山口東京理科大学薬学部にも1名合格しました。先輩達は部活動との両立をはかりながら、隙間学習も取り入れ、目標とする大学、学部学科に進みました。今年合格した受験生には『進路の手引き』に受験体験記を書いてもらいました。是非一読してください。君たちの学校生活の一助となるはずですよ。



豊高祭(6月2日)

○令和5年度入試国公立大学(33名)・私立大学(171名)等の合格について(現役生)

- (国公立) 山口大学9名、神戸大学1名、広島大学1名、山口県立大学4名、尾道市立大学1名、下関市立大学9名、山口東京理科大学4名、北九州市立大学4名
- (私立) 青山学院大学1名、中央大学1名、早稲田大学2名、同志社大学2名、関西大学2名、関西学院大学1名、広島修道大学5名、西南学院大学3名、福岡大学13名他、
- (準大学) 水産大学校6名

その他大学、専門学校等については、5月13日配付の『進路の手引き』を参照してください。

○卒業生からのアドバイス 令和5年度「受験体験記」から抜粋

この春合格した現役受験生の声の一部を掲載します。

- 自分の目指すところに行けるように、努力を怠らず素直な気持ちで、応援してくれる周りの人に感謝して頑張ってください。
- 学校で実施される模試を利用して、その時点での自分と志望校との距離を測り、作戦の練り直しや弱点の発見をしていました。
- 毎日家や図書館で最低でも2時間は勉強していました。
- 勉強習慣を身につけるにあたって、今自分がやっている方法が最適かどうかはわからないので模索して自分なりのスタイルを身につけてください。
- 3年生になってから急に長時間勉強しようとしても上手くいきません。一日に少しでもよいので毎日勉強する習慣を身につけ、そこから学習時間を増やしていくと、長時間でも集中して勉強できるようになります。
- 勉強面でのポイントは、積極的に課外に参加する、通学バスの中でも勉強する、一日の学習時間をゼロにしない、分からない問題は休み時間を使って聞きに行くことです。
- 小論文は赤本にある問題に取り組み、先生に添削していただいたらよいと思います。それだけでは不足するかも知れません。他の大学の同じ学部の問題などをやって、先生にたくさん添削していただければ上達すると思います。
- 勉強するときに、私が大切にしていた言葉は「説明できない知識は無いも同然。」皆さんも頭の片隅に置いておくとういと思います。
- 受験対策に早すぎるということはありません。いつかはやらなければいけない日が来るので、早めに行動に移しましょう。
- 1・2年生の段階から定期テストには全力で取り組むことです。受験生になると周りが今までの何倍も勉強をはじめます。そのときに慌てないためにも、まだ受験生ではないからと気を緩めることなく、努力しておくことをお勧めします。
- 英語の模試は英単語を覚えるだけでも点数が上がります。リスニングに関しては、模試で出てきた表現を覚えたり、YouTubeで英文を聞き流したりしていました。
- 制限時間内に小論文を書く訓練をする。本番で焦らないように時間の管理を徹底していきましょう。そして、小論文とは関係ありませんが、志望理由書は早めに書き始めましょう。まだ、大丈夫と余裕をかましていると本当に追い込まれます。色々な先生に相談して納得できる志望理由書を書き上げて下さい。
- まだ受験が先のことだと、勉強の力を抜く周囲の雰囲気に流されないように意識を高くもつことも大切です。定期テストに対する認識を変えて頑張ってください。
- 「自分は〇〇大学に行って〇〇を学びたい」という思いが勉強のモチベーションを高めてくれます。だからこそ志望校を早めに決定することをおすすめします。

○「努力も才能」という言葉をいつも胸に留めています。自分を信じて頑張っていると必ず努力は報われると思います。

○受験期の大切な時間を使ってオープンキャンパスに参加するのはもったいないと感じる人もいるかもしれませんが、他の大学との比較検討のためにもパンフレットや大学のHPだけではわからない大学の雰囲気や周辺の街並みなど、実際に行って感じることはとても大切だと思います。

○自分のやりたいことや将来したいことなどを、2年生の終わり頃までにある程度考えておいた方がよいと思います。そうすれば担任の先生や進路の先生方などと話し合いをするときに、的確なアドバイスを貰えて、今までにわからなかったことなども知ることができます。

○1. 2年生の時から大学について関心をもっておくことです。私は3年生になるまで大学の情報に対して無知でした。知らないということほど怖いものはありません。知ることで、目標を定めることで、勉強へのモチベーションも上がります。

○皆さんに後悔してほしくないので、今からでも定期テストに真剣に取り組んでほしいです。将来の自分への投資だと思って、自分に負けないように頑張ってください。最後に勉強以外でも自分の「強み」となるものを作るために、部活や学校生活を送ってください。

○私は昨年先輩方の受験レポートを参考にしました。

○テスト週間中は強制的に勉強モードになる塾の自習スペースをフル活用していました。同じ環境にある人は絶対にまねしてください。まだ進路選択に悩みがある人は、定期テストで妥協せずに勉強すれば、選択の幅が広がってくると思うので、無理しすぎずに頑張ってください。

○行きたい大学を見つけて、入学後の自分をイメージすることです。私は自分の志望校の様子をネットで毎日のように見て、入学後のキャンパスライフを常に想像していました。

○期末考査発表 6月19日(月)

試験期間：6月26日(月)～7月1日(土)まで5日間
6月29日(木)振替代休

○スタディーサポートの結果について

新2、3年生は3月中旬に、新1年生は4月入学後に受験した結果が返ってきました。すでに各自、個人成績表で分析をしていると思います。学力面では、G T Z (学習到達ゾーン)において、まずB 1 (国公立・中堅私立大学挑戦レベル) 以上を目指してください。

○大学受験変更点 7年度入試、九州工業大学「情報」配点25点

3年生の理系の進路課長面談がほぼ(あと数人残っていますが)終わりました。面談したほとんどの人が明確な進路目標を持っており、70人中55人が国公立志望でした。あとは目標を達成できるよう、努力あるのみです。2年生の皆さんの進路設計はどうでしょうか？大学ごとに新たな情報も発表されていますのでそちらの方も注視しておく必要があります。

○奨学金申請と学資保険について

日本学生支援機構への申請については、条件等をしっかり確認し、申請をしてください。1種の無利子はなかなか得られないことが多いです。借金であることを理解しておきましょう。また、推薦合格や2月に合格した場合、入学金などの納入期限は早く、ご家庭で契約している学資保険の満期日より早く納めなければなりません。入学手続きに100万円位かかることもありますので、準備をお願いいたします。

○進路講演会について

5月18日(木)3年生進路講演会 5月25日(木)2年生進路講演会 河合塾 毛利美佳氏 6月8日(木)1年生進路講演会 代ゼミ 草間啓介氏を実施しました。大学進学を目指す人は、受験に向けての思いを強くもって学校生活を送ってください。

6月15日(木)には、3年生小論文講演会 学研 波多野洋司氏 を予定しています。



進路講演会

終わりに

保護者限定でしたが、数年ぶりに一般公開という形で豊高祭が実施されました。普段は社会の様々な場面でおもてなしをされている高校生が、立場を変えておもてなしする側に立って企画をしました。どうでしたか？

また、今年から1年生の合唱コンクールが開催されました。大勢の前で何かを発表するという体験は、今後への大きな財産(立場が変わることもあるでしょう)となるはず。 「心臓がバクバクして、口から出そう！」という、順番待ちをしていたある生徒の一言が印象に残っています。一生懸命取り組んだのでしょうか。とてもよい体験になったはず。 (文責 田中)